

# 中堅・ベテラン従業員のための キャリア形成

コース番号：066-005

2026年

開催日時：**7月13日(月)** 募集締切：**6月29日(月)**  
**9:30~16:30 (6時間)**

受講料  
**3,300円 (税込)**

開催場所：**ポリテクセンター山梨 (裏図参照)**  
 定員：**16名程度 (先着順)**  
 推奨者：**中高年齢者層**

※ このコースは原則として45歳以上の方が対象ですが、それ以外の方も受講できます。

## コースの狙い

中堅・ベテラン従業員が職務の棚卸を通じて今後の求められる役割を再確認した上で、役割の変化に対して円滑に対応できるよう知識と技能を習得します。

## 主な訓練内容

### ◎ 職務の棚卸し

#### (1) 自身が描くこれからのキャリア

仕事を通して積み上げていく従来の組織主体のキャリア形成から、自らこの先のキャリアを描いていく大切さについて理解を深めます。その上で、今まで積み上げてきた知識・技能・経験を若手に引き継いでいくというキャリアがある事を認識します。

### ◎ 求められる役割

#### (1) 私たちに求められる役割と期待

私たちは、職務を遂行するという役割には安全・品質・コスト・納期を守るという基本を再確認しながら、職務以外にも多様な役割・期待があることを理解します。職務以外の役割として、明るく楽しく前向きに仕事ができる職場環境作りのための改善提案があることを学びます。期待については、仕事を通して日ター歩前進・一段上昇という自己成長および後輩にとって頼りになる先輩という期待値についても認識を深めます。

#### (2) 良好なコミュニケーション

良好なコミュニケーションのためには、まず自分が相手から受け入れられることが大切であることを確認し、「親和的な表情」「ハキハキ元気な挨拶」「キビキビした行動」という基本について再確認し、その上で相手を受容していくためのアサーティブコミュニケーションについての基本とポイント、また、アサーティブコミュニケーションがチーム協働性に重要となることについて学びます。

【演習】 チーム協働性を発揮する

アサーティブコミュニケーションとチーム協働性を発揮しながらチームで課題解決に取り組んでいく中で、学びの定着を図ります。

### ◎ 後輩従業員に対する相談・援助・指導スキル

#### (1) 相談・援助の基本

後輩や同僚からの相談への対応の基本である「親身」「共通理解」「フォロー」について、また、援助の基本である「相手に関心を示す」「こちらから手を差し伸べる」「相互援助(お互い助け合う)」の基本について学びます。

#### (2) ティーチングとコーチング

代表的な指導方法であるティーチングとコーチングの基本と違いについて解説します。後輩の状況を踏まえてティーチングとコーチングをどのように使い分けていけば良いのか、部下・後輩が能動的になる指導のポイントについて理解を深めます。

ティーチングとコーチングの実施手順とポイントについてそれぞれ学びます。

【演習】 ショート事例 部下と向き合う

多様な指導場面のケース事例を用いてどのように部下・後輩と接すればよいのか実践のポイントを習得します。

### ◎ 役割の変化に応じた他者との関係構築スキル

#### (1) 説諭・叱責・指導

部下後輩に対する指導について説諭・叱責という視点から、指導スキルの基本と指導のポイントについて習得します。

#### (2) コンプライアンスとハラスメント

コンプライアンスに対して再認識するとともに、ハラスメントに対する正しい知識、また、良好な職場作りのために意識すること、言動の基本を学びます。

### ○ 訓練内容のココがポイント!

本カリキュラムでは、業務の役割だけでなく仕事をする姿勢(意識・態度)も振り返った上で、業務以外にも多様な役割がある事を再確認し、「頼りになる先輩」としての役割と行動について多様な視点で盛り込み、演習は楽しみながら学び、気づきを得られるように工夫しています。

**実施機関 & 講師**

株式会社  
**M x E コンサルティング**  
 代表取締役  
 考働力開発アドバイザー  
**松嶋 清秀氏**



**講師Profile**

精密機械メーカーにて製造・設計・技術開発・営業・事業開発に従事したのち、コンサルタントとして独立。企業実績と従業員の相関に基づく考働力を切り口としたコンサルティング・研修で定評がある。

お申し込みは

※ 当HP内「令和8年度オープンコース第1弾受講者募集のご案内」の下部に、Excel形式で直接必要事項が入力できる「オープンコース受講申込書」があります。